

アクロドリル（岸壁用グラウンドアンカー削孔システム）

NETIS登録番号 KTK-250008-A



台船不要！機動力の高い削孔機

アクロドリルは、岸壁用グラウンドアンカーにおける削孔作業を専用の削孔機をバックホウに搭載して行う削孔システムです。

■ 特 長

- 仮設構台や台船を利用することなく、海側から削孔作業が可能のため、**仮設に伴う費用が低減**
- 従来は発電機やエンジン搭載の油圧ユニットを設置する必要があったが、ベースマシン（バックホウ）から動力を取得し、削孔機を作動するため**施工性が向上**
- 削孔機はバックホウオペレーターがリモコンにより運転、従来技術と変わらぬ**操作性と安全性を確保**
- 港湾施設の補強アンカーだけではなく、法肩に堅固な作業ヤードがある場合には、斜面安定対策や地すべり対策に用いるグラウンドアンカーにも適用可能

■ 施工状況



削孔状況



ドリルパイプ脱着状況



アンカー挿入状況

■ 従来システムとの比較

従来機械



- ・作業構台や台船が必要
- ・発電機やエンジン搭載の油圧ユニットの設置が必要

アクロドリル

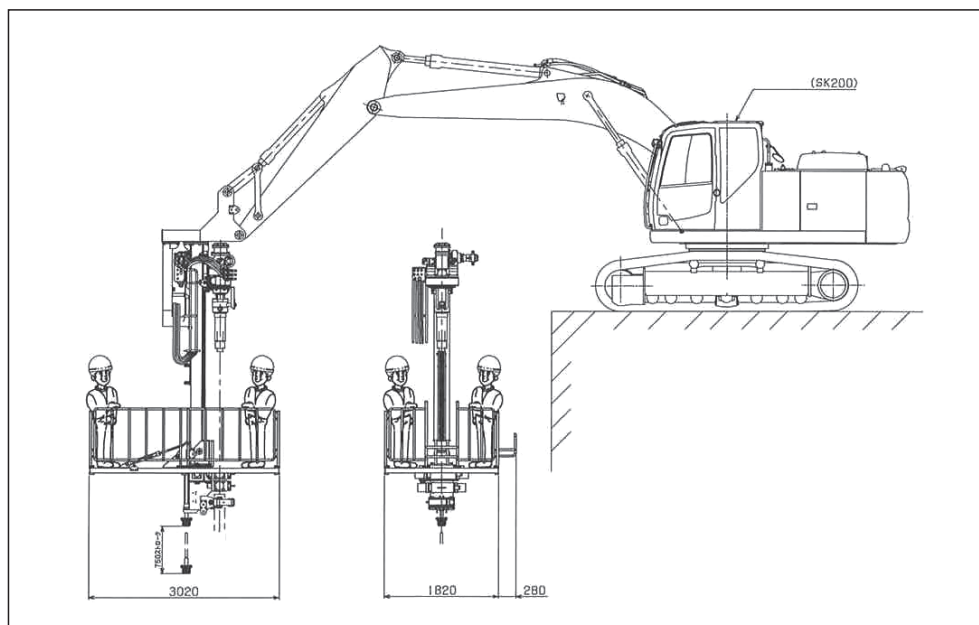


- ・作業構台や台船が不要なし
- ・ベースマシン（バックホウ）から動力を取得

■ 機械仕様(ロータリーパーカッション2重管方式)

削孔機寸法	全長(ベースマシン含まず)	mm	5,390
	全高(ベースマシン含まず)	mm	1,340
	幅(ベースマシン含まず)	mm	2,100
	全重量(ベースマシン含まず)	kg	2,300
ドリフタ	形式		全油圧回転打撃独立作動式
	打撃数(毎分)	bpm	680
	回転数	rpm	高トルク時:40 低トルク時:80
	回転トルク	N-m	低速時:8,800 高速時:4,400
フィード機構	モータ		オイルモーター チェーン方式
	フィード力	KN	MAX 59
	フィード速度(毎分)	m/min	0~7.0
適用ケーシング径		mm	96~165

■ 機械概略配置図



取扱注意事項

- 使用に際しては、関連する技術資料をご確認ください。
- 商品改良のため、予告なく仕様の一部を変更する場合があります。



ライト工業株式会社



施工技術本部
防災技術部

〒102-8236 東京都千代田区九段北4-2-35
TEL.03-3265-2454 FAX.03-3265-3402

URL. www.raito.co.jp E-mail. gijyutsu@raito.co.jp